

カーボンニュートラル社会の実現に向けた J X 金属株式会社と早稲田大学の取り組み

早稲田大学
総長 田中 愛治

WASEDAが目指す国際研究教育大学としての大学院改革

中長期計画
Waseda
Vision 150

Waseda Vision 150
And Beyond

教旨

学問の
独立

学問の
活用

模範
国民の
造就

Vision

1

世界に貢献する高い志を
持った学生

2

世界の平和と人類の幸福の実現
に貢献する研究

3

グローバルリーダーとして社会
を支える卒業生

4

世界に信頼され常に改革の精神
を持って進化し続ける大学

研究の早稲田

優秀な若手研究者を育成する環境の整備

教育の早稲田

学部専門教育・大学院教育の進化

貢献の早稲田

人間的力量を育成する教育PG展開

1

総長の
トップマネジメント

2

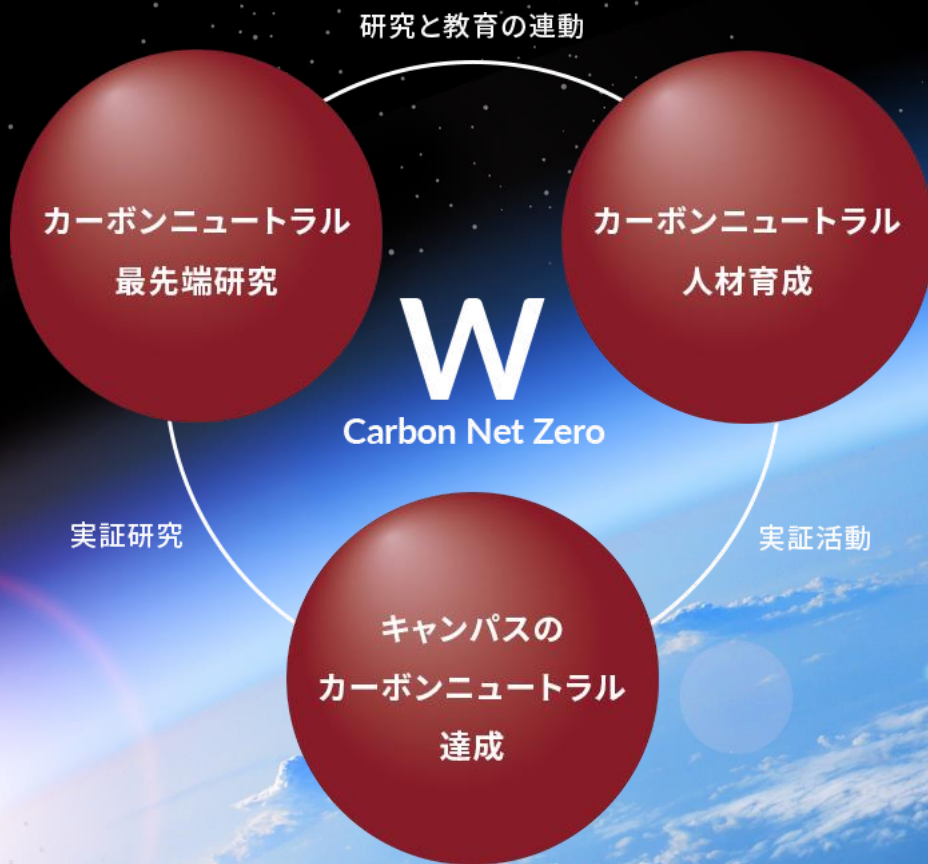
大学院改革の
さらなる促進

3

学内外リソースの活用と
継続・発展性の確保

最先端の研究推進／魅力ある学問の提示

研究・教育や産学連携活動を
「カーボンニュートラル社会実現」の旗のもとに展開



Interview with the President



早稲田大学総長 田中愛治

CN特設サイト

WASEDA Carbon Net Zero Challenge

研究×人材×社会の三位一体による
カーボンニュートラル実現へ



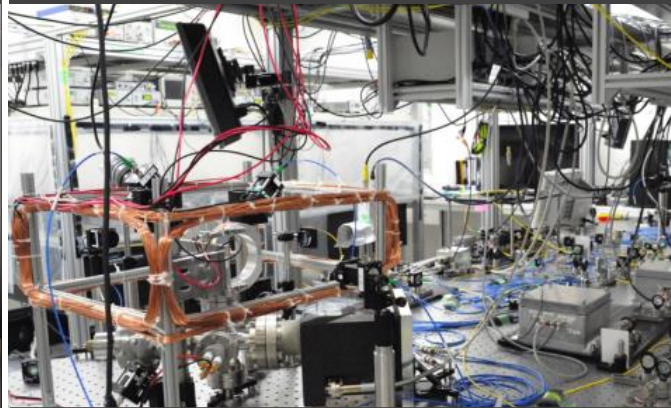
早稲田大学の全学の研究力の強みをカーボンニュートラル研究の下に結集

ナノ・エネルギー



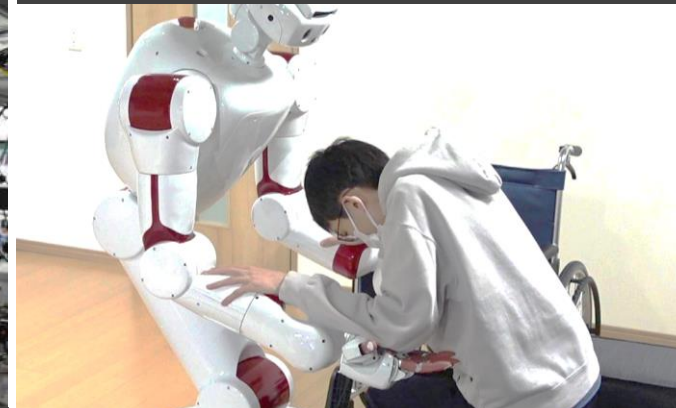
GX,DXのエネルギー管理システム構築によるカーボンニュートラルへの貢献

ICT・AI



高効率・高速処理を可能とするAIチップ・イジングマシン、量子コンピュータ

ロボット・モビリティ



自ら学習・行動し人と共生するロボットの実現



萩生田 光一 政務調査会長（前経済産業大臣・元文部科学大臣）来訪



資源循環、リサイクル技術、高精度分離技術、環境負荷低減技術



ハイテク技術実践の場となるハイスペック・クリーンルーム

カーボンニュートラル社会を実現するWASEDAへ

WASEDA Global Society Transformation Initiatives (W-GSTI)

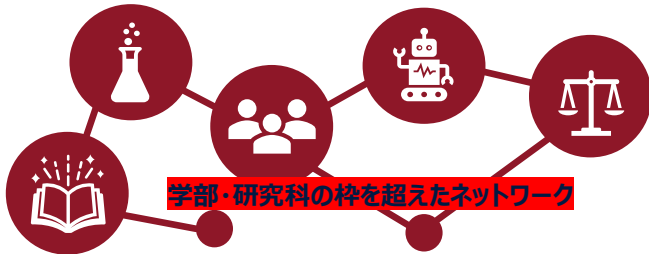


エネルギー
環境
経済
テクノロジー
社会規範

国際社会のゴール = SDGs



総合大学早稲田の強み = 総合知
Convergence of Knowledge



学部・研究科の枠を超えたネットワーク

早稲田大学として
次世代社会を
構築するための鍵

カーボンニュートラル
社会の実現

カーボンニュートラル社会研究教育センター WCANS (新設)

Waseda Carbon Net Zero
Challengeの基本方針

最先端の研究推進 / 魅力ある学問の提示



カーボンニュートラル
最先端研究

実証研究

新しい
世界価値の
創造

研究と教育の連動

キャンパスの
カーボンニュートラル達成

カーボンニュートラル
人材育成

実証活動

カーボンニュートラル社会の早期実現と
中核人材の輩出

理工系を中心とするテクノロジー分野だけではなく、人文学、社会科学、総合・新領域系に至る総合知(Convergence of Knowledge)を有する

寄付チェア制度の新設

早稲田の強みを結集した国際研究教育拠点
カーボンニュートラル社会研究教育センター
(WCANS)



寄付チェア制度

- 申し受けた寄付金を原資に、基金を設置
- **当該基金の果実をもって※**専任教員を新たに雇用
- 当該教員は学内で**定年まで永続雇用※**
- **若手で優秀な研究者を寄付チェア教員として迎える**
- 当該教員の対外向け呼称として**寄付元名称を使用**
- **国際卓越研究大学に資する革新的な取り組みの一つ**

※国内大学では初の試み

2050年カーボンニュートラル社会の実現に向け、同分野のさらなる研究力向上と人材育成の強化を目指す

JX金属寄付チェア創設により目指すところ

早稲田大学

- カーボンニュートラル、サーキュラーエコノミー社会の実現に資するための高度専門人材の育成
- サステナブルな銅製錬技術に係る基礎研究の推進



連携

JX金属株式会社

- “サステナブルカッパー・ビジョン”達成に向けた銅の生産・供給に係る研究開発の強化
- カーボンニュートラル、サーキュラーエコノミーの社会実装

寄付チェア教員が中心となりカーボンニュートラル、サーキュラーエコノミーに係る人材育成、研究開発を集中的に実施



JX金属寄付チェア教員

組織対組織の産学連携に基づくカーボンニュートラル・サーキュラーエコノミー社会実現に向けた研究教育機能の強化と社会実装